

宮古で活躍する若手職員を表彰

宮古地域雇用対策協議会では、毎年、優良勤労青少年の勤労意欲の向上および管内就職者の雇用安定のため、優良勤労青少年を表彰しています。

今年度は、24人を表彰しましたのでお知らせします。

■推薦基準 宮古地域の事業所に3年以上勤務し、勤労意欲が旺盛で職場の信頼を得ている人

■表彰者（五十音順）

- ▽五十嵐和さん（大坂建設株式会社）
- ▽石井友美さん（社会福祉法人若竹会）
- ▽石崎美雪さん（丸奥自動車工業株式会社）
- ▽伊東優美さん（リアス環境管理株式会社）
- ▽岩船蒼心さん（社会福祉法人恵心会）
- ▽小笠原彩乃さん（社会福祉法人若竹会）
- ▽久保尻星華さん（株式会社岩泉総合観光）
- ▽久保田尚人さん（株式会社中村電子）
- ▽黒澤良太さん（岩手日野自動車株式会社）
- ▽黒田春成さん（宮古漁業協同組合）
- ▽佐々木杏さん（社会福祉法人若竹会）
- ▽佐々木いずみさん（社会福祉法人若竹会）
- ▽佐々木楓さん（宮古漁業協同組合）
- ▽佐々木駿さん（東海電業株式会社）
- ▽佐々木龍太さん（有限会社文化衛生



令和7年3月24日に行われた表彰式

- 社）
- ▽田中 真さん（株式会社小野寺電機商会）
- ▽中澤晴陽さん（丸奥自動車工業株式会社）
- ▽新山 柊さん（モルデック株式会社）
- ▽東館麗音さん（株式会社菊地建設）
- ▽松田拓真さん（大坂建設株式会社）
- ▽三浦 望さん（ONOSHIN株式会社）
- ▽休場歩夢さん（株式会社菊地建設）
- ▽山内 蓮さん（小山田電業株式会社）
- ▽山本吏史さん（有限会社藤原建築）
- 宮古地域雇用対策協議会事務局（☎638609）

長沢川の夜桜 満開のライトアップ

4月14日～21日の午後6時～8時、長沢川桜づつみで「長沢川桜づつみ桜ライトアップ事業」を行いました。期間中には約1400人が訪れ、昼とは違った夜桜の雰囲気を楽しみました。長沢川桜づつみの桜は4月10日ごろに開花し、4月17日に満開となりました。

宮 都市計画課管理計画係（☎68108）



ライトに照らされる長沢川の夜桜



本事業は宝くじ社会貢献広報事業として助成を受けて実施しました

市営建設工事の発注状況（4月着工分）

4月に着手した工事です。

工事の入札契約の状況および掲載していない工事は、市のホームページでも公表しています。詳

しくは、市ホームページをご覧ください。

宮 市契約管財課契約検査係（☎68-9070）



詳細はこちら

工事名	場所	工事期間	契約金額(円)	請負者	工事担当課
6 災15号二又線道路災害復旧工事	臺目地内	R7.4.25～R7.9.15	11,293,700	三浦重機(株)	建設課



第44回さけ稚魚壮行会

帰って来てねと願いを込めて

4月23・24日、津軽石川と閉伊川の河川敷で第44回さけ稚魚壮行会が行われ、園児や児童など約540人が6万匹のさけ稚魚を放流しました。

開会式では、サケの飼育推進のため市内の小学校に水槽や外部ろ過器を寄贈したヒロセ電機株式会社（本社・神奈川県）に、本市から感謝状が贈られました。

参加した館下悠葵さん（津軽石小5年）は「サケがいっぱいいた。帰って来て、また会えたら嬉しい」と笑顔を輝かせました。



第6期宮古トラウトサーモン初出荷

宮古トラウトサーモン、全国へ

4月18日、宮古市魚市場で“宮古トラウトサーモン”が今年はじめて出荷されました。

サケの記録的な不漁を背景に6年前から“宮古トラウトサーモン”の養殖に取り組んでいます。水揚げされたのは約3ト・約1,600尾で、平年並みのサイズ。その後行われた競りに約50者が参加し、最高で1キلوあたり1,800円の値がつけました。第6期の出荷は、7月上旬までで昨年を100ト以上上回る約250トの出荷が見込まれています。



「宮古港海戦」記念ロゲイニング
～あの日の勇士を追って～

歴史を振り返り得点を競う

5月6日、『「宮古港海戦」記念ロゲイニング～あの日の勇士を追って～』が開催され、市内外から10組23人が参加しました。

参加者は、地図を頼りに記念碑や墓碑などのチェックポイントを巡って得点を競い、イベントを楽しみました。

最高得点を獲得した村上豊さん（崎山中3年）は「地元でも行ったことがない場所があり、歴史を学びながら新しい発見があった。疲れたけど、楽しかった」と充実した表情で話しました。



市道末広町線無電柱化完成記念式典

無電柱化事業の完成を祝う

4月27日、市道末広町線無電柱化完成記念式典が同線内で開催されました。

式典では、山本市長が「生まれ変わった街並みが市民に愛され、誰もが過ごしやすいい賑わいと憩いの空間になることを願う」と挨拶。式典に合わせて末広町通り・花の木通りは歩行者天国となり、多くの来場者で賑わいました。

出店者の菊池真由子さん（遠野市、44）は「商店街が明るくなり歩きやすくなった。イベントの内容の幅が広がると思う」と話しました。